学校番号	104

令和８年度　情報科

教科	情報	科目	情報Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	情報Ⅰ　（日本文教出版）						
副教材等	情報Ⅰ　問題演習ノート・コンピュータ入力問題集（日本文教出版） 情報　最新トピック集 2026 高校版（日本文教出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

座学とコンピュータ実習を並行して進めていき学習目標への到達をめざします。日々の授業を大切に、全力で取り組んでください。

2　学習の到達目標

(1)情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ，情報技術を活用して問題の発見・解決を行う学習活動を通して，必要な知識と技能を身に付ける。
(2)問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用し，思考力・判断力・表現力を伸長する。
(3)情報社会を生き抜くために必要な資質や態度について内観し、日々進化する情報社会に主体的に参画する態度を涵養する。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	効果的なコミュニケーションの実現，コンピュータやデータの活用について理解し，技能を身につけているとともに，情報社会と人との関わりについて理解している。	事象を情報とその結び付きの視点から捉え，問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に用いている。	情報社会との関わりについて考えながら，問題の発見・解決に向けて主体的に情報と情報技術を活用し，自ら評価し改善しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	情報社会の問題解決	■情報機器を利用する際の注意点を確認する ■情報とメディアの特性を理解する ■問題解決の考え方やその流れを理解する ■著作権について考える ■情報技術の発展と社会の変化について考える	a: 情報通信技術の発達による社会の変化や課題についていろいろな側面から理解している。 b: 情報通信技術によって豊かになった社会を持続する方策を表現することができる。 c:情報社会の進化を具体的にとらえようとしている。	問題演習 考査	ワークシート	行動観察
	コミュニケーションと情報デザイン	■メディアの発達とその課題について考える ■コミュニケーション手段の形態と特性を理解する ■適切なメディアの使い分けができるようになる ■情報デザインを理解し、評価の手法を知る	a:メディアについての基本を理解している b: メディアの進化について理解し、周りと協力しながら実習を進める態度を涵養している。 C: 情報デザインを効果的に活用し、評価し、ブラッシュアップできる。	問題演習	ワークシート	行動観察 成果物
2		■アナログとデジタルの違いを理解する ■文字、音、画像、動画データについて理解する ■データ圧縮の必要性と、そのしくみを理解する	a: ディジタルデータについての考え方を理解している。 b:各種データの特徴を捉え、データ量の計算ができる。 c:データ圧縮主な方法を知り、圧縮率の計算ができる。	問題演習 考査	ワークシート 考査	行動観察
	プログラミング	■アルゴリズムについて理解し、表現する手法を確認する ■効率的なプログラミングを実現する ■モデル化とシミュレーションについて理解する	a: プログラムを作成・実行する技能を身につけている。 b: 意図する基本動作を表現することができる。 c: 実習に主体的に取り組もうとしている。	問題演習 考査	実習課題 考査	行動観察 成果物
3	ネットワークとデータの活用	■通信の階層化とアプリケーション層のプロトコルについて理解する ■多変量データを分析する手法について理解する	a:情報通信ネットワークの構成について理解している。 b:ネットワークのデータ処理について説明することができる。 c: 自分の身のまわりにあるネットワークに関心を持ち、主体的にデータ活用に取り組める。	問題演習	実習課題	行動観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度